

患者に関する情報

症例 1（千葉県から報告）

- 患者は、千葉県在住、東京都台東区内に勤務する 50 代男性。
- 最近の海外渡航歴はなし。
- 最近の代々木公園周辺への訪問歴はなし。
- 勤務地の周辺において蚊の刺咬歴あり。
- 8 月 30 日に下痢、8 月 31 日に倦怠感、9 月 1 日に高熱の出現を認め、1 日、近医を受診。
- 9 月 4 日、別の病院を受診し、入院。
- 9 月 9 日、千葉県衛生研究所での血液検査の結果、デング熱であることが確定。現在、国立感染症研究所において、ウイルスの解析を実施中。
- 現在、患者は快復し、退院している。

症例 2（相模原市から報告）

- 患者は、神奈川県在住の 20 代男性。
- 最近の海外渡航歴はなし。
- 最近の代々木公園周辺への訪問歴はなし。
- 8 月下旬に、外濠公園及び都立青山公園への訪問歴あり。
- 都立青山公園での蚊の刺咬歴あり。外濠公園での蚊の刺咬歴は不明。
- 9 月 2 日、発熱、悪寒、嘔吐で発症。
- 9 月 3 日、近医受診。9 月 4 日、相模原市内の医療機関を受診。
- 9 月 8 日、上記医療機関を再診し、入院。
- 9 月 9 日、国立感染症研究所における検査の結果、デング熱であることが確定。引き続き、ウイルスの解析を実施中。
- 現在、患者は快方に向かっている。